



富屋地区
シンボルマーク

みんなで 仲良くやっぺ ふるさと富屋

95号

2020 (令和2年)
3月発行
広報とみや

自分たちのことは
自分たちで守る…

富屋地区防災訓練

2月23日(日)に、富屋地区防災会主催による「富屋地区防災訓練」が地区市民センターにおいて開催されました。今回の訓練は、本地区にも大きな被害を引き起こした昨年10月の台風19号の教訓を踏まえ、「自分たちのことは自分たちで守る」ということに重点をおいた訓練となりました。訓練を通して学んだ、自分たちのことを守るために私たちがすべきことやできることの一部を紹介します。

その1：日頃から災害への備えをしよう！

- ・負傷することがないように家屋内外の安全対策をしておくこと。
- ・持病のある人は、避難するときに常備薬をすぐ携行できるように。
- ・災害に備えて何を備えておけば安心か家族で話し合うことが大切！

その2：AEDは心臓を止める装置です！

- ・AEDは、細かくブルブル震えていて血液を全身に送ることが出来ない心臓に電気ショックを与えて心臓を止め、心臓を正しいリズムで動けるような状態に戻す装置なのです。心臓が再び正しく動き出すには、AEDに続けて心臓マッサージ（胸骨圧迫）を「強く」「はやく」「たえまなく」行うことが必要です。

その3：身の回りにあるものを工夫して使おう！

- ・竹の棒2本と毛布を使った担架の作り方を学びました。
- ・水と砂糖と塩を用いた経口補水薬の作り方を学びました。

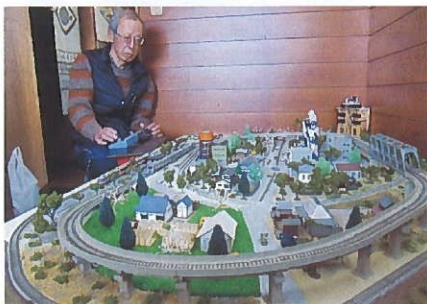
その4：機材を使えるようにしておこう！

- ・初期の段階で消火できるように、消火器の使い方を習得しました。
- ・ライフラインが止まった時に備えて、発電機やチェーンソーの使い方を習得しました。

この他に伝達訓練、煙道体験、はしご車体験、放水実演、炊き出し訓練なども行われ、有意義な訓練となりました。



鉄道模型



鉄道が通る街を思い描いて

子どもの頃からプラモデルを作るのが好きで、いつかは鉄道模型にも取り組みたいと思っていました。その鉄道模型の専門店が4年前、宇都宮に開店したのを機に鉄道模型を始めました。

実物の150分の1のレールや車両のキットを購入し、襖1枚の大きさの板に、3本の線路を通し、東北新幹線、湘南新宿ライン、長野電鉄の車両を走らせています。それから、鉄道の周りに道路を通してお店を作ったり、山や池を作ったりと、鉄道の通る街を作り進めています。自分が作った街の中を電車が走っているのを見ているとゆったりとした気持ちになり、時間の経つのを忘れます。これからも、楽しみながら続けていきたいと思っています。

(中町自治会 入江 精二)

よりのまちにするために 「まちづくり懇談会」を開催

富屋地区「まちづくり懇談会」が、1月19日(日)に地区市民センターで開催されました。「まちづくり懇談会」は、富屋地区内の各団体リーダーが一堂に会し、各団体の現状や課題、まちづくり専門部会の活動状況などについて発表し、団体相互の連携調和とまちづくりを推進することを目的として毎年行っているものです。



最初に、参加者全員で「まちづくり5つの目標」を唱和し、斎藤直偉会長のあいさつで会が始まりました。懇談会では、事務局や5専門部会（青少年健全育成・文化活動・環境・地域安全・保健福祉）から活動の実績や課題、今後の目標等が発表されました。続いて、5自治会（上横倉町・下横倉町・上金井町・下金井町・金井町）が活動状況の報告を行いました。最後に、宇都宮市市民まちづくり部の赤石澤亮副参事から、「富屋地区地域ビジョンの進捗状況を確認しながら、新しい目標に向かって取り組まれているのは素晴らしいことです。」という講評をいただきました。

会に先立ち、富屋小学校児童3名（遠田颯さん、池田光希さん、高木仁司さん）による「富屋の民話語り」が披露されました。気持ちを込めた語りに参加者からは大きな拍手が送られました。



富屋に学ぶ子どもたち

○徳次郎保育園 ゆりぐみさんの「大好き!!」は『化石』

園長 高野 順子

小さい時から恐竜が大好きだった年長児は、日頃から図鑑を見て色々なことを調べていましたが、ある時、恐竜は大昔の生き物なのに「なぜ大きさや形、食べていた物が分かるのか」と不思議に思いました。そこで、栃木県立博物館や福島県いわき市石炭化石館へ行きました。那須烏山市で見つかったクジラの骨の化石から、栃木県は大昔、海だったことが分かり、お腹に食べ物が入ったままの恐竜やウンチの化石からは、恐竜の大きさ、形、食べていたものが分かるんだ！と知りました。もっと沢山知りたくなり、化石博士の柏村先生をお呼びして「化石」「地層」について教えて頂きました。柏村先生の指導の下、30万年前の地層から化石を見つける作業に子ども達は大喜び！石が剥がれきれいに割れて、葉っぱや植物の種、そして水晶が出てきた時には歓声が上がりました。これからも子ども達の「なぜ?」「どうして?」を大切に保育していきたいと思っています。



身近に感じた ポップス尺八コンサート

2月23日(日)に、まちづくり連絡協議会文化活動部会主催によるコンサートが地区市民センターホールにおいて開催されました。今回は、「ポップス尺八クラブ小山」の皆さんが、カラオケに合わせて尺八の演奏を披露してくださいました。尺八というと少々堅苦しいイメージがありますが、民謡や馴染みのある曲を19曲も演奏してくださいましたので、尺八がとても身近に感じました。参加された約50名を超える皆さんは、手拍子をしたり口ずさんだりして、尺八の奏でる音色の心地よさにしばし時間を忘れて聴き入りました。



民生委員・主任児童委員の一部改正

令和元年12月1日付けで、下記の方々が富屋地区民生委員・主任児童委員に委嘱されました。お困りのことがありましたら担当地区の民生委員にご相談ください。(☆は新任 敬称略)

氏名・電話番号	担当地区	氏名・電話番号	担当地区
☆小池 徳子 665-1795	上町・大網町	駒田 誠一 665-5238	山王団地 1～5号棟・15号棟
澤村 久子 665-0968	中町	福田 孝男 665-0034	山王団地 6～10号棟・17号棟
杉山 範子 665-1314	下町(日光街道の東側)	駒場 重夫 665-7041	山王団地 11～14号・16号棟
☆池田 多美子 665-5225	下町(日光街道の西側)	小曾戸 和彦 665-2395	上金井町・上横倉町 金井町一部(下金井町地番)
大野 光雄 665-1833	西根・田中・門前	半田 富男 665-5166	下金井町・下横倉町 金井町一部(上金井町地番)
主任児童委員	高山 美砂子 665-7175	矢野 真 665-5519	

ふるさと再発見 ⑦

富屋小学校の壁画



富屋小学校東校舎西側に、一際目立つ壁画があります。この壁画はミュールペインティングという手法により制作されたもので、平成7年10月、新校舎竣工に伴い完成をみました。大きさは縦15m×横6mあります。

作品のテーマは「夢・海と太陽(可能性)」で、子どもたちに未来に大きく羽ばたいてほしいというメッセージが込められています。絵の作者は斉藤陸さん(宇都宮市出身のデザイナー)で、宇都宮市が発注、建設しました。

壁画を詳細に見ますと、中心部は生長する木の芽と宇宙(地球・太陽)、下方部は生命の源である海、上方部は空と虹、未来都市です。また周縁には古代人や動物、鳥、道具など様々な絵が描かれています。最上段の横文字はアルファベットに似せたヒエログリフ絵で、「TOMIYA」と読むことができます。(文化財調査員 池田 貞夫)

今年も大盛況「とみやそばまつり」

11月24日(日)に、第12回とみやそばまつりが開催されました。雨模様ではありましたが、この日を楽しみに約350名の方々が来場し、地元のそば粉を使った打ちたて、茹でたての香りと味に舌鼓を打ちました。来場者からは「毎年来ている。とても美味しかった。」「天ぷらがうまい!」「量もちょうどいい。」など、大好評でした。目の前で富屋そば打ちクラブの皆さんがそばを打つ姿を見ながらいただくのも、美味しさをなお一層引き立てていたようです。すべて

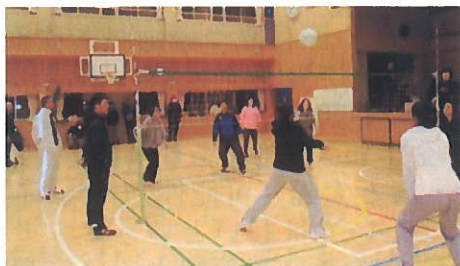


が地産地消で運営されたそばまつりは、みんなの笑顔につながっていました。

ソフトバレーボール大会

1月20日から第4回富屋地区総合ソフトバレーボール大会が開催されました。新たに加わった篠井地区体育協会と篠井小学校PTAを含む18チームが、4日間にわたり熱戦を繰り広げ、ハートフル育成会が初優勝を遂げました。結果は以下の通りです。

優勝 ハートフル育成会
準優勝 富屋特別支援学校
第3位 富屋地区体育協会
第3位 下町



晃陽中学校区成人式

1月12日(日)、成人式がホテル丸治にて開催されました。

成人式には、晃陽中学校・富屋特別支援学校卒業生、ランスタッド勤務者の計55名が参加、成人者は「ふるさとに感謝し、繁栄を願い、歴史ある伝統文化を自らの手で発信するとともに、それぞれの道で輝けるよう困難も乗り越えていくこと」を誓っていました。

式典の後には、地域内各企業等からの協賛金をもとに交流事業が行われ、記念撮影や恩師への花束贈呈等を行い、参加者の交流を深めていました。



● 成人おめでとう。令和の時代に輝け!
● 地域のみんなが応援しています。

富屋地区タコあげ大会

第53回富屋地区タコあげ大会が、1月13日(月)、ろまんちっく村にぎわい広場において開催されました。大会には、幼児から小学生、大人まで合わせて50名が参加しました。参加者の皆さんは、12月に行われたタコづくり講習会で下野宮凧の会の皆さんから指導をいただきタコを作り、絵付けをしての参加です。今年の干支やオリンピックなどの絵柄のものを始め、どのタコもカラフルで個性豊かなものばかりでした。競技に入ると、風が少し足りない中、高く揚げようと皆さん工夫しながら揚げていました。



富屋地区のデータ

(令和2年2月末現在)

世帯数 1,655世帯
総人口 3,693人
男性 1,730人
女性 1,963人

今後の主な事業計画

4月4日(土) 連合自治会総会
まちづくり連絡協議会総会
防災会総会
社会福祉協議会総会
青少年育成会総会
体育協会総会

■ 編集・発行 ■

富屋地区まちづくり連絡協議会

〒321-2116

宇都宮市徳次郎町80番地2

(富屋地区市民センター内)

☎028-665-0002, 1663